SHARP



お買いあげいただき、まことにありがとうございました。 この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。 ご使用の前に、「安全にお使いいただくために」(本書裏面)を必ずお読 みください。この取扱説明書は、いつでも見ることができる所に必ず 保存してください。

[™] PW-SR2

取扱説明書

TINSJA225EHZZ 0MYMPWSR206801

● 初めてお使いになるときは、必ず充電してからお使いください。 充電方法については、「初めてお使いになるときは」をよくお読 みください。

「使い方」について 🗕



初めてお使いになるときは

必ず充電してからお使いください。

①、②、③の順番でACアダプターを接続し充電してください。 充電が始まると"ピピッ"と音が鳴ります。



本体を開いて電池マークが 🖓 💷 (満充電)になっていることを確認 したら、ACアダプターをコンセントから抜き、ACアダプターの microUSBケーブルも電子辞書から抜きます。

- 充電は約5時間(使用温度25℃のとき)かかりますが、使用温度や使 用状況によっては長くなる場合があります。
- 充電は途中で止めないで、終了するまで行ってください。

本体を開くと電源が入ります。

(電源が入らないときは「異常が発生したときの処理(リセット操 作)」を参照のうえリセット操作をしてください。)

初めて電源を入れると、日付と時刻の設定画面が表示されますので 設定ください。

- <例>2018年4月16日→「18 04 16|を入力
- PM(午後) 3時45分 → 「15 45」 を入力 13~23時の入力の時は、AM/PMの設定を省略できます。
 - 【日付と時刻の設定】 ○ 2 0 [1 8] 年 [0 4] 月 [1 6] 日 〇 ○【15】時【45】分
 - 数字はキーボードで入力します。 カーソルの移動は [▼] [▲] [▶] [◀] で行います。

「調べる」を使う

[調べる] を押す(またはホーム画面で「調べる」 をタッチする)と、 調べる機能の囲囬か表示されます。 手書き入力が選択された状態で表示されます。

ご使用前のおことわり

 この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店またはシャーブお客様ご相談窓口までご連絡ください。
 お客様または第三者がこの製品および付属品の使用で読ったことにより生じたな。 不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場 を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。 ●この製品は付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります。

(記憶内容保存のお願い)

この製品は、市販のmicroSD/microSDHCメモリーカードの使用時を含め、使用誤りや静電気・電気的ノイズの影響を受けたとき、また、故障・修理のときは、お客様が記憶させた内容などが変化・消失する場合があります。重要な内容は必ず紙などに控えておいてください。 単語帳・ポイスメモ・ノートなどの重要なデータは市販の microSD/microSDHC メモリー コードにパックアップしておいてください。 万一、お客様が記憶させた内容などが変化・消失してしまうことがあっても、法令上の責任 が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

付属品を確認する

以下の付属品がそろっているか確認してください。

□ 取扱説明書(本書) 本製品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。 his model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

 タッチペン(本体底面に装着) □ **AC**アダプター(EA-96) □ microUSBケーブル (コネクタ: Aコネクタ⇔マイクロBコネクタ)

仕様

- 表 示 854 × 480ドットTFTカラー液晶表示 パソコン接続端子 USB (2.0) 端子 (Micro-B)
- 内蔵充電池: リチウムイオン充電池 1個 電 源 公称電圧: DC 3.7V 公称容量: 1770mAh ・: EA-96 入力: AC100~240V(50/60Hz) 出力: DC 5V 1.0A ACアダプター: EA-96
- 消費電力 約4W (充電温度も同様) 0°C~40°C 使用温度 外形寸法
- 量 質 約290g(タッチペンを含む)
- ●その他の仕様については、本体のホーム画面から「使い方」をご覧ください。

日付や時刻の変更

ホーム画面の「設定」をタッチしてください。設定メニュー画面 が表示されますので画面を送り、「日付と時刻の設定」を選んで 設定してください。

- 参考 充電開始音は、ホーム画面の「設定」-「充電開始音設定」で、鳴らない ように設定できます。
 - 充電池の残量は、画面右上の電池マーク 💷 を目安にしてください。

電池マーク	残量の目安
	良好です。
	すこし少なくなりました。
	少なくなりました。充電することをお勧めします。
	少なくなりました。速やかに充電してください(画面が暗くなります)。
(残量がなくなりました。すぐに充電してください(電源が切れます)。
() (s	充電中です。

本書でのキーなどの表しかた

本体キーボードのキー、操作タッチキーのキーアイコン、画面上のボ タンなどは、[]で囲んで表記します。

ホーム画面のアイコン、画面上の選択項目やメニュー、他の見出しの 参照などは「」で囲んで表記します。

電源を入れる / 切る

電源を入れる

本体を閉じた状態から開いたときに電源が自動的に入るようになって います。

- また電源が切れているときに[電源]を押すと電源が入ります。
- 電源が切れる前の画面が表示されます(レジューム機能)。
- なお、オープニング設定によっては、オープニング画面が表示され ます。オープニング設定については、本体のホーム画面「使い方」を ご覧ください。

●入力方法の選択			
	調べる機能の画面を最初に表示させたときは、手書き入力が自動 で選択されます。液晶画面上に手書き入力することができます。		
50	タッチすると液晶画面上に50音順に並んだソフトウェアキー		





電源が入っているときに [電源]を押すと電源が切れます。ただし、

画面が暗くなっているときは、[電源]を押すと画面が明るくなります。

本体を閉じると電源が切れ、動作している機能がすべて終了します。

また、一定時間(初期値は約5分間)キー操作などがないと自動的

オートパワーオフ時間は、ホーム画面の「設定」-「オートパワーオ

ただし、次のような場合は電源が切れませんので、電源の切り忘れな

• ACアダプター接続時に、フォトスライドのスライドショーを行っているとき

文字サイズを変える

16←→24←→32←→48←→72 ドット文字相当

● 追加音声 (MP3) 再生中 ● 動画再生中 ● 連続読み上げ中 (TTS)

コンテンツ選択キー・・・・・・	各コンテンツの初期画面を表示します。押すた びに二つのコンテンツが交互に表示されます。
俳句キー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	俳句便利検索、俳句ノートを使うときや、俳句 に便利な本を選ぶときに押します。
My (マイ) 辞書キー・・・・・・・	よく使うコンテンツを自分で指定して、直接開 くことができます。ホーム画面の「設定」-「My 辞書キーの設定」から設定できます。
履歴キー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	検索(詳細画面表示)履歴または電子書籍のし おりを表示します。
辞書メニューキー・・・・・・・	辞書メニュー画面(コンテンツ等選択画面)を表 示します。
ホームキー・・・・・・・・・・・・・・・・	ホーム画面を表示します。
シフトキー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2種類の機能が書かれているキーの、枠で囲まれた機能を使うときに押します。
ページ送りキー・・・・・・・・・・	1画面ずつ送るときになどに使います。
音声キー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	音声マーク (()) などの音声を再生するときに 押します。
記号キー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	「?」や「~」などの記号を入力するときに押します。
スペース/変換キー・・・・・・・	スペースを入力するときや、入力した文字を漢 字変換するときに押します。
戻るキー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	前の画面に戻ります。
決定キー・・・・・・・・・・・・・	メニュー選択や文字入力を確定します。
カーソルキー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1行ずつ画面を送るときや、カーソルを動かすときなどに使います。
文字小([シフト][◀])/	
文字大 ([シフト][▶]) キー・・	文字サイズを変えるときに押します。
◀))+ ([シフト][秦]) /	
● – ([シフト][≫]) キー・・・・・	音声の再生中に押すと音量の調整ができます。 (4)+ :音量大、 + -:音量小)
削除キー・・・・・	入力した文字を1文字ずつ削除するときに押します。
クリア([シフト][削除])キー・	各コンテンツの入力画面や最初の画面などに戻 ります。
操作タッチキー表示エリア・・・	画面に応じた機能や、カーソル、決定など、ここからタッチして操作することができます。 [教えて]にタッチすると操作タッチキー表示エリアの内容が切り替わります。
注音 キーなどの動作は コン	ノテンツにより異なる場合があります。

ホーム画面について

[ホーム]を押すとホーム画面が表示されます。 ホーム画面から、コンテンツ(辞書)や、本製品の機能を選択する ことができます。

表示されているアイコン(絵記号)にタッチして選択します。

操作タッチキー表示エリア



- 「調べる」 一括検索や全文検索などを使うときにタッチします。 俳句便利検索、俳句ノートを使うときや、俳句に便利な本を 「俳句」 リスト画面や詳細画面で、操作タッチキーの[文字サイズ]([文字大] 選ぶときにタッチします。 [文字小]) にタッチすると、表示される文字の大きさが、次のように 文学作品(青空文庫)を読むときにタッチします。 「文学作品」 「健康| 健康に関するコンテンツを選ぶときにタッチします。 「辞書メニュー」 辞書メニュー画面 (コンテンツ等選択画面) を表示するとき にタッチします。 16←→24←→32←→48←→72←→128←→360 ドット文字相当 「アクセサリー」 付箋、カラー図鑑・動画などを利用するときにタッチします。 「設定」 設定メニュー画面を表示するときにタッチします。 「使い方」 使い方(本体内蔵マニュアル)の画面を表示するときにタッ ※ アウトラインフォントであるため、ドット数では表せませんが、大きさの チします。 「お気に入り表示エリア」 参考 ● [シフト]を押した後に、[◀] (文字小)、[▶] (文字大) を押して切り替え ここからタッチしてコンテンツを利用することができます。 登録コンテンツは入れ替えることができます。 コンテンツや画面によっては、文字サイズを切り替えられない場合や、 「操作タッチキー表示エリア」 画面に応じた機能や、カーソル、決定など、ここからタッチ して操作することができます。[教えて]にタッチすると操作 タッチキー表示エリアの内容が切り替わります。
 - 2 😰 または 🔛 にタッチします。 (言語が英語のときは 🔛 のみ) ソフトウェアキーボードが表示されます。
 - 3 ソフトウェアキーボードのキーにタッチして、調べたい単語を入 力します。

切り替えられるサイズの範囲が異なる場合があります。

電源を切る

<自動的に電源が切れる場合>

に電源が切れます(オートパワーオフ機能)

・ボイスメモ(録音・再生)
 ●タイマー(カウント中)

フ時間設定」を選んで変更できます。

←文字小

目安として"相当"を付けて表します。

ることもできます。

ピクチャー字幕リスニング再生中

どに注意してください。

切り替わります。

詳細面面

リスト画面

文字入力のしかた

文字大→

検索モード の選択 [● 調べる 括検索 全文検索 例文検索 成句検索 日本語 演	
の選択	ここに日本語を書いてください。 キーでも入力できます。	
	自動 手動 認 識 書き直し	戻る 電源

●検索モードの選択

一括検索	対象となる複数のコンテンツの見出し語を一括して検索し ます。詳しくは「一括検索機能の使いかた」を参照してく ださい。	
全文検索	対象となる複数のコンテンツの見出し語や解説文の中から調べたい言葉を検索します。文字を入力した後に、[決定]を押すと、検索結果が表示されます。	
例文検索	複数のコンテンツから英語の例文を検索します。	
成句検索	ジーニアス英和辞典から英語の成句を検索します。	
検索モードは、タッチ操作や [◀] [▶] を押して選択することができます。		

●検索言語の選択

日本語	日本語の仮名または漢字で検索します。
英語	アルファベットで検索します。

検索言語は、タッチ操作や [▲] [▼] を押して選択することができます。

文学作品を読む

本製品には、「青空文庫」が約3000冊収録されています。 例として、宮沢賢治の「雨ニモマケズ」を読んでみましょう。

1 [ホーム]を押してホーム画面を表示し、「文学作品」にタッチしま

「文学作品(青空文庫)」の検索方法選択画面が表示されます。



- 作品名から探すとき(この例では「雨ニモマケズ」)は、「作品名から 探す」にタッチして検索画面を表示し作品名を入力します。
- 作者名から探すとき(この例では「宮沢賢治」)は、「作者名から探す」 にタッチして検索画面を表示し作者名を入力します。
- ●一度表示した作品は履歴として記憶されますので、「読書履歴」にタッチ してリスト表示から探すことができます。履歴の記憶件数が100件 を超えるときは古いものが消されます。[履歴]を押しても読書履歴 がリスト表示されます。

2「作品名から探す」にタッチして検索画面を表示し、「あめに」と 入力します。

「〔雨ニモマケズ〕」が選択されます。

文学作品(青空文庫)【作品名から探す】	++ =
日本語目 あめに	
〔雨ニモマケズ〕	
雨の回想	
雨の夜	
雨ばけ	
アメリカ独立宣言	
アメリカの牛豚	
あやかしの鼓	
怪しの館	
誤った鑑定	
鮎釣に過した夏休み	

で選択されます。液晶画面上に手書き入力することができます。			王聿キ入力
50 音	タッチすると液晶画面上 ボードが表示されます。	こに50音順に並んだソフトウェアキー	<u>」自てバリ</u> 「日本語」の手書で
abc	タッチすると液晶画面上 ボードが表示されます。	にQWERTY配列のソフトウェアキー	付属のタッチペンで 手書き入力すること
入力方法の選択は、操作タッチキーをタッチして選択することができます。			「英語」の手書きス アルファベットを
後述の「又字」 参考 ●手書:	ヘカのしかた」 も参照して き入力画面が閉じた状態か	くたさい。 いら、再度手書き入力画面を表示すると	ことができます。 ● 手書き λ カエリフ
きは	にタッチしてください ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	0	いないときは、掛
	機能の使いかた		
一括検案機能 べることがで	を使うと、対象となる複変 きます。例として「漸く」	図のコンテンツの見出し語を一括して調 を一括検索してみましょう。	1 タッチベンで ※文字を書き直
1 検索モー	-ドが「一括検索」に ることを確認します。	●調べる	[書き直し] にな
2 検索言語	が「日本語」になっ	一括検索 全文検索 例:	2 手動認識(1= します。
■ ているこ	. とを確認します 。 こなっているときは	日本語〕漢	3 検索したい文
[▼] を	甲して「日本語」に 操作タッチキーの ■	二百斤 /	•
にタッチ			本体のキーオ
3人刀欄に 手書き入	「漸く」と人力します。 、力エリアに手書き	■ 調べる	キーボードのキー? を閉じてください。
で記入し れ、入ナ	/ます。文字認識さ)欄に表示されます。	一括検索 全文検索 例文検索 成句検索	なおキーボードから
 手動認知 タッチ 	識のときは [認識] に		
4 [決定] な	を押すと、「漸く」を見出	出し語に含むコンテンツが検索され	通常のキーホート にソフトウェアキ-
- ます。 戻 [▲] や	「▼] で目的の語を選び[「決定」を押します。	そこから人力するこ
	になり、意味などが表	示されます。	1 八/) 9 8 E E E E E E E E E E E E E E E E E E
	キャナレジの両王に言い	-+	
● [天る] 参考 ● その	を押すと前の画面に戻りる 地の検索などの詳細は、ホ-	ます。 ーム画面から「使い方」をご覧ください。	ます。
● [戻る] 参考 ● その	を押すと前の画面に戻り。 他の検索などの詳細は、ホ-	ます。 ーム画面から「使い方」 をご覧ください。 	ます。
● [大る] 参考 ● その 3 [決定]を 表紙が表	を押すと前の画面に戻り。 也の検索などの詳細は、ホ・ 押して内容を表示します。 示されます。カーソルキー	ます。 ー ム画面から「使い方」をご覧ください。 	ます。 <u>俳句ノート</u> 俳句を手書きで言
	を押すと前の画面に戻り。 地の検索などの詳細は、ホ・ 押して内容を表示します。 示されます。カーソルキー 読みます。 き表示にしたいときは、通	ます。 ーム画面から「使い方」をご覧ください。 	ます。 俳句ノート 俳句を手書きで言 また、俳句ノー
参考・その 3 [決定]を 表紙が表 り内容を 参考・横書: 9 y y	を押すと前の画面に戻り 地の検索などの詳細は、ホ・ 	ます。 ーム画面から「使い方」をご覧ください。 ー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ます。 俳句ノート 俳句を手書きで書 また、俳句ノート ので、タッチして きは画面上の「俳
 (大る) 参考 •その 3 [決定]を 表紙が表 り内容を 参考 • 横書: タッジ ます替: り内容 	を押すと前の画面に戻り 他の検索などの詳細は、ホー 押して内容を表示します 示されます。カーソルキー 読みます。 き表示にしたいときは、画 チします。右のようにメ: ので、[【縦書き】→横書き えてください。 を表示している画面で、	ます。 ーム画面から「使い方」をご覧ください。 す。 ーやページ送りキーを押してページを送 「面右上の[操作]に ニューが表示され []にタッチして切 操作 (************************************	ます。 俳句ノート 俳句を手書きで また、俳句ノート ので、タッチして きは画面上の「俳 1 [俳句]を押し、
 (大る) 参考 •その 3 [決定]を 表紙が表 り内容を 参考 •横舎、 する する ・内容 ・内容 の[謝 	を押すと前の画面に戻り。 他の検索などの詳細は、ホー 押して内容を表示します。 示されます。カーソルキー 読みます。 き表示にしたいときは、画 チします。右のようにメニ ので、[【縦書き】→横書き えてください。 を表示して内容 終読 トロをタッチして内容	ます。 ーム画面から「使い方」をご覧ください。 す。 ーやページ送りキーを押してページを送 加百右上の[操作]に ニューが表示され 5]にタッチして切 操作タッチキー 5を切り替えてか 、 画面の下に 面	ます。 <u>俳句ノート</u> 俳句を手書きで また、俳句ノー ので、タッチして きは画面上の「俳 1 [俳句]を押し、 2 [新規作成」」
 (大る) 参考 •その 3 [決定]を 表し内容 参考 • 横字 参考 • 横字 す 時容 ・ 内容 	を押すと前の画面に戻り。 他の検索などの詳細は、ホー 押して内容を表示します。 示されます。カーソルキー 読みます。 き表示にしたいときは、画 チします。右のようにメ: ので、[【縦書き】→横書き えてください。 を表示している画面で、 えて]をタッチして内容 寝を選択するウィンドウ ドげを開始したい文章を	ます。 ーム画面から「使い方」をご覧ください。 す。 ーやページ送りキーを押してページを送 「面右上の[操作]に ニューが表示され、 を切り替えてか た、画面の下に再 が表示されます。 タッチすると連続	ます。 <u>俳句ノート</u> 俳句を手書きで また、俳句ノー ので、のチー ので、のかチして さは画面上の「俳 1 [俳句]を押し 2 [新規作成」[で、タイトル 編集画面が表示
 (大る) 参考 その 3 [決定]を 表紙が容 参考 ・その う ・ ・ を考 ・ ・ の ・ ・	を押すと前の画面に戻り。 他の検索などの詳細は、ホー 押して内容を表示します。 示されます。カーソルキー 読みます。 き表示にしたいときは、画 チします。右のようにメ: ので、[【縦書き】→横書き えてください。 を表示している画面で、 えて]をタッチして内容 鰹読上]をタッチすると 度を選択するウィンドウ 上げを開始したい文章を 上げが始まります。中止す てください。(固有名詞す	ます。 ーム画面から「使い方」をご覧ください。 す。 ーやページ送りキーを押してページを送 「面右上の[操作]に ニューが表示されます。 タッチすると連続 「るときは[戻る]を ど正しく読み上げ	ます。 <u>俳句ノート</u> 俳句を手書きで着 また、俳句ノート ので、タッチして さは画面上の「俳 1 [俳句]を押し、 2 [新規作成」」 に、タイトルに 編集画面が表示
 (大る) 参考 その 3 [決定]を 表し内容 5 (決定) 参考 ・ その ・ その	を押すと前の画面に戻り。 他の検索などの詳細は、ホー 押して内容を表示します。 示されます。カーソルキー 読みます。 き表示にしたいときは、画 チします。右のようにメニ ので、[【縦書き】→横書き えてください。 を表示している画面で、 えて]をタッチして内容 経読上]をタッチして内容 髪を開始したい文章を 上げが始まります。中止す てください。(固有名詞な はい場合があります。)	ます。 ーム画面から「使い方」をご覧ください。 す。 ーやページ送りキーを押してページを送 「面右上の[操作]に ニューが表示された。 言にタッチして切 操作タッチキー を切り替えてか に、画面の下に再。 が表示されます。。 タッチすると連続 るときは[戻る]を ど正しく読み上げ	ます。 <u>俳句ノート</u> 俳句を手書きで また、俳句ノート ので、タッチして さは画面上の「俳 1 [俳句]を押し 2 [新規作成」に で、タイトルに 編集画面が表示 使いた
 ・その 3 [決定]を 表り内 ・その 3 [決定]を 表り方 ・その ・ ・ ・ ・ 	を押すと前の画面に戻り。 他の検索などの詳細は、ホー 押して内容を表示します。 示されます。カーソルキー 読みます。 き表示にしたいときは、画 チして、【縦書き】→横書き えてください。 を表示している画面で、 えて]をタッチすると 寝を選択するウィンドウ 上げが始まります。・中止す てください。(固有名詞な ない場合があります。)) 「たん吹ではらはたらか 。できる、、さかな は着、るす、治みとけ	ます。 ーム画面から「使い方」をご覧ください。 す。 ーやページ送りキーを押してページを送 「面右上の[操作]に ニューが表示され。 注]にタッチして切 操作タッチキー を切り替えてか た、画面の下に再。 が表示されます。。 タッチすると連続 るときは[戻る]を ど正しく読み上げ	ます。 <u>俳句ノート</u> 俳句を手書きで また、俳句ノート ので、タッチして さは画面上の「他 1 [俳句]を押し、 2 [新規作成」に で、タイトルに 編集画面が表示 <u>使いた</u> <u>辞書メニュー</u>
 (大る) 参考 その 3 [決定]を 表り内 参考 ・その 3 [決定]を 表り方 ・その ・その	を押すと前の画面に戻り。 他の検索などの詳細は、ホー 押して内容を表示します。 示されます。カーソルキー 読みます。 き表示にしたいときは、画 チします。右のようにメニ ので、[【縦書き】→横書き えてください。 を表示している画面で、 えて]をタッチして内容 を表示している画面で、 えて]をタッチして内容 と意を選択するウィンドウ 上げが始まります。中止す てください。(固有名詞な ない場合があります。) たん吹ではらはたらか ない場合があります。)	ます。 ーム画面から「使い方」をご覧ください。 す。 ーやページ送りキーを押してページを送 加面右上の[操作]に ニューが表示され。 注[にタッチレて切 操作タッチキー た、画面の下に再 が表示されます。 タッチすると連続 るときは[戻る]を ど正しく読み上げ しょ のかたコ このかたころ していて していて してい してい してい このかた にする したが このかた にする このかた にする したか してい にする したか このかた にする したか にする したか してい にたま このか にする このか このか このか にする にたま このから にする このから にする このか このか にする このか にする このか にする このか にする このか このか にする このか にする このか にする にする にする にする このか にする にする にする にする にする にする にする にする	ます。 <u>俳句ノート</u> 俳句を手書つて、 御句を手書句ノート ので、タッチして きは、御句」を押し、 2 「新規作成」(で、タイトルに 編集画面が表示 使いた 辞書メニュー] またはホーム画面
 (大る) 参考 その 3 [決定]を 表り内 (決定)が容 (決定)が容 (シーレック) (シーレッ	を押すと前の画面に戻り。 他の検索などの詳細は、ホー 押して内容を表示します。 示されます。カーソルキー 読みます。 き表示にしたいときは、唾 チします。右のようにメニ ので、[【縦書き】→横書き えてください。 を表示している画面で、、 えて]をタッチチするらにメニ に、こ]をタッチチするらにメニ に、ここ]をクッチチするらにメニ に、ここ]をクッチチするらにメニ に、ここ]をなり、チレオであられ に、ここ」をなり、チレオであられ に、ここ」をなり、チレオであった。 たん吹ではらはたらかな い着できる村、治みがの日本のえきば も来遊を人スかにしな 本がの口わえましな 本述であるした。 本述であるした。 本述であるした。 本述であるした。 本述であるた。 本述であるた。 本述ではたられた。 本述できる、本述の口わえましな 本述であるた。 本述では、 本述では、 本述であるた。 本述であるた。 本述では、 本述では、 本述では、 本述では、 本述では、 本述では、 本述でも、 本述では、 本述できる、 本述の 本述では、 本述では、 本述では、 本述では、 本述では、 本述では、 本述では、 本述では、 本述では、 本述では、 本述では、 本述では、 本述では、 本述では、 本述では、 本述では、 本述でする。 本述では、 本述ででは、 本述では、 本述では、 本述ででする。 本述では、 本述では、 本述では、 本述では、 本述では、 本述では、 本述では、 本述ででする、 本述ででする、 本述ででする、 本述ででする、 本述ででする、 本述ででする、 本述ででする、 本述ででする、 本述ででする、 本述ででする、 本述ででする、 本述でする。 本述ででする、 本述ででする、 本述ででする、 本述ででする。 本述でする、 本述ででする、 本述ででする、 本述でする、 本述ででする、 本述でする、 本述ででする。 本述ででする、 本述ででする、 本述ででする。 本述ででする。 本述ででする。 本述ででする。 本述ででする。 本述ででする。 本述でする。 本述での、 本述ででする。 本述ででする。 本述ででする。 本述での 本述ででする。 本述でする。 本述でする。 本述ででする。 本述ででする。 本述ででする。 本述でででする。 本述ででする。 本述ででする。 本述ででする。 本述ででする。 本述ででする。 本述ででする。 本述ででする。 本述ででする。 本述ででする。 本述ででする。 本述ででする。 本述ででする。 本述ででする。 本述ででする。 本述ででする。 本述ででする。 本述ででする。 本述でで、 本述ででする。 本述ででする。 本述ででする。 本述でで、 本述でで、 本述ででする。 本述でで、 本述でで、 本述でで、 本述でで、 本述でで、 本述でで、 本述でで、 本述でで、 本述でで、 本述でで、 本述でで、 本述でで、 本述でで、 本述でで、 本述ででで、 本述でで、 本述でで、 本述ででで、 本述ででで、 本述ででで、 本述でででででで、 本述ででで、 本	ます。 ーム画面から「使い方」をご覧ください。 す。 ーやページ送りキーを押してページを送 加百右上の[操作]に ニューが表示されに、 注]にタッチして切 操作タッチキー 茶を切り替えてかた。 な、画面の下に再 が表示されます。 タッチすると連続 るときは[戻る]を ど正しく読み上げ	ます。 俳句ノート 俳句を非句ノート ので、タッチして きは、タッッチして きは、タッッチして きは、タッシチして で、タイトルに 編集画が表示 使いた 辞書メニュー] またに、」に たタッションの に たのので、 なののでので、 たののでので、 たののでので、 たののでので、 たののでので、 たののでので、 なののでので、 たののでので、 なののでので、 なののでので、 なののでので、 なののでので、 たののでので、 たののでので、 なののでのでので、 なののでのでので、 なののでので、 なののでのでので、 なののでのでのでので、 なののでのでのでので、 なののでのでのでのでのでので、 なののでのでのでのでのでのでのでのでのでので、 なののでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでの
 その 3 [決定]を 表り内 参考 ・その 3 [決定]を 表り方 ・その ・その	を押すと前の画面に戻り 他の検索などの詳細は、ホー 押して内容を表示します。 示されます。カーソルキー 読みます。 き表示にしたいときは、画 チします。右のようにメニ ので、[【縦書き】→横書き えてください。 を表示している画面で、 にえて]をタッチチするう によびきたい。 を表示している画面で、 にえて]をタッチチするう にください。 を表示している画面で、 ない場合があります。 たん吹ではらはたらか 。できる、やかいみは に、ごうと留牧の口わス意ば も来遊を人スかにしな 本がのたいたしな	ます。 ーム画面から「使い方」をご覧ください。 す。 ーやページ送りキーを押してページを送 「面右上の[操作]に ニューが表示されれていた。 な、画面の下に再、 が表示されます。 タッチすると連続 ちときは[戻る]を ど正しく読み上げ	ます。 俳句ノート 俳句を手書つくううで、 御句を俳句ノートので、 御句を俳句ノーので、 ので、画面上の「俳 1 [俳句]を押し、 2 [新規作成」(で、タイトル) 編集画が表示 使いた 辞書メニュー」 まってしいるって 表示のので、 たた、ターム回び で、 なののので、 たた、 にのので、 にのので、 ので、 ので、 ので、 ので、 ので、 ので、 ので、
 (大る) 参考 その 3 [決定]を 表り内 表し内 参考 ・その 3 [決定]を 表り内 ・その ・その	を押すと前の画面に戻り: 他の検索などの詳細は、ホー 押して内容を表示します。 売されます。カーソルキー 読みます。 き表示にしたいときは、画 チします。右のようにメニ ので、[【縦書き】→横書き えてください。 を表示している画面で、 なまて]をタタッチするうにメニ ないます。のようにメニ を表示している画面で、 なたてごきない。 を表示している画面で、 なたください。 を表示している画面で、 ないます。 たんの吹ではらはたらかな け暮し羊ののたうな。 ない場合があります。) たんの吹ではらはたらかな はたん吹ではらはたらかな はたください。 たんの吹ではらはたらかな はないったます。 本がロスにな していなまた。 本がのたして、 ない。 たんの吹ではらはたらかな はたらかなた。 本がのたして、 ない。 たんの吹ではらはたらかな たかなまる、 たんの吹ではらはたらかな たかなまる。 たんのなではらなた。 本がのたした。 本がのたたして、 本がのたいた。 本がのためた。 本がのためた。 本がのためた。 本がのためた。 本がのためた。 本がのためた。 本がのた。 本ででは、 ないた。 本のた 本のた 本のた。 本のた 本	ます。 ーム画面から「使い方」をご覧ください。 す。 ーやページ送りキーを押してページを送 1000 10	ます。 <u>俳句ノート</u> 俳句を手書句ノート 俳句を手書句ノート さは、タートのでで、 ので、画面しの「俳 ので、タイトルが 編集画面が表示 <u>健いた</u> <u>日</u> 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日
 (大る) 参考 その 3 [決定]を 表り内の構要す ・その ・その 3 [決定]を 表り内の構要す ・日本のの「建速み ・日本のの「運速み ・日本のの「運速み ・日本のの「運速 ・日本のの「運速 	を押すと前の画面に戻り: 他の検索などの詳細は、ホー 押して内容を表示します。 示されます。カーソルキー 読みます。 き表示にしたいときは、画 チします。右のようにメ: ので、[【縦書き】→横書き えてください。 を表示している画面面で、 えて了]をタタッチすると またはホーム画面で「俳/ またはホーム画面で「俳/	ます。 -ム画面から「使い方」をご覧ください。 す。 -やページ送りキーを押してページを送 面右上の[操作]に ニューが表示されてい た。 あったって、 な、画面の下に再 が表示されます。 タッチすると連続 るときは[戻る]を ど正しく読み上げ ます。 本例にない。 本例に、 本ので 本ので、 本ので、 本ので、 本ので 本ので、 本ので、 本ので、 本	ます。 俳句ノート 俳句を手書句ノート 俳句を手書句ノート むで、画面り ので、の画上の「俳 2「新規作成」「 ~、タイトルン 編集画面が表示 使いた 辞書メニュー」 たっくっているって、 な知ってて表示す。
 (大る) 参考 • その 3 [決定]を 表り内 5 (決紙内容 横夕まり り内のら生読読押 • ののら生読読押られが (俳句)のら生読読用の (俳句)を押す、 (俳句)を押す、 (俳句)の本を選 	を押すと前の画面に戻り: 他の検索などの詳細は、ホー 押して内容を表示します。 示されます。カーソルキー 読みます。 き表示にしたいときは、画 チーの、[【縦書き】→横書き そ表示している画面で、 に、ここをタッチすると なてください。 なるて、「をの、チームで有名 読法上」をタッチすると なてください。 (記名で)を見けず始まります。中止す てください。(固有名詞な ない場合があります。) たん吹ではらはたらか ななながったさらな、 ななながったではらはたらか ななながったではらはたらかな はため吹ではらはたらかな はたん吹ではらはたらかな はたるのメがロもえまれ とれしてたるでき、 本がロもえます。 年間でできます。 作句便利検索や得 またはホーム画面で「俳句 を使うこともできます(「俳句	ます。 -ム画面から「使い方」をご覧ください。 す。 -やページ送りキーを押してページを送 「面右上の[操作]に ニューが表示され。 注]にタッチして切 操作タッチキー を切り替えてか た、画面の下に再 が表示されます。 タッチすると連続 るときは[戻る]を ど正しく読み上げ -本れ知る 本相称 るときは[戻る]を ど正しく読み上げ -本れ知る 本にの 本にの 本にの たの た た のかた こ 本にの た た た のかた こ た の た た た の た た し 、 一 の た に た 、 一 、 一 の の 下 に た で が ま で 、 の た の た の た の た の た の た の た の し 、 の の 下 に た の 、 の の で に た の た の し 、 の の 下 に た の 、 の の た に た の 、 の た の た の た の た の の た の た の た の た の た の し の の の た に た の っ た の し の の の の た に た の っ の た の の の の た に た の っ の た の し の の の の た に た の っ の た の し の の の た の し の の の の た の た の の の の の た の た の た の の の た の た の の の の の の の の の た の の の の の の の の の の の の の	ます。 俳句ノート 俳句ノート 俳句を書のででで、 ので、一日ので、 の面上ので、 の面上ので、 の面が表示 をする、 ので、 の面が表示 たって、 ので、 の面が表示 たって、 ので、 の面が表示 たって、 ので、 の面が表示 たって、 ので、 の面が表示 たって、 ので、 の面が表示 たって、 ので、 の面が表示 たって、 ので、 の面が表示 たって、 ので、 の面が表示 たって、 ので、 の面が表示 たって、 ので、 ののので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 ののので、 のので、 ののので、 のので、 ののので、 のので、 のので、 のので、 ののので、 ののので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので、 のので のので

俳句に活用できる複数のコンテンツの見出し語を、一括して調べるこ とができます。検索対象コンテンツは下記のとおりです。 ●新版 季寄せ ●合本 俳句歳時記(第四版) ●旺文社 全訳古語辞典 ●日本語大シソーラス ●三省堂 スーパー大辞林3.0 ●古典文学/名歌名句事典 ●写真で味わう名歌名句

┫ [俳句]を押し、「俳句便利検索」 にタッチします。

2入力欄に調べたい言葉を入れます(たとえば、「ほととぎす」)。 ※この検索では「日本語」のみ入力できます。

「日本語」の手書き入力エリアに、 付属のタッチペンで、漢字、かなを、 手書き入力することができます。 「英語」の手書き入力エリアには、 アルファベットを手書き入力する ことができます。	■ 図べる m #			
 ● 手書き入力エリアが表示されていないときは、操作タッチキーの の ●をタッチしてください。 	<u> 自動 手動 認識 書き直し</u> 手書き入力エリア			
1 タッチペンで画面に調べたい単語を書きます。 ※文字を書き直したいときは、 [書き直し] にタッチします。				
2 手動認識([手動] にタッチして します。	て設定)のときは、[認識] にタッチ			
2 検索したい文字が入力欄に表示	されたら、[決定] にタッチします。			

ドードから入力

を押して入力するときは、[戻る]を押して、手書き入力画面 らの日本語入力は「ローマ字かな入力」です。

アキーボード 50音かな入力



書きとめることができます。 トの入力画面右下に「俳句便利検索」が表示されます て言葉を調べることもできます。俳句ノートに戻ると 俳句ノートをひらく」をタッチしてください。

、「俳句ノート」にタッチします。

にタッチすると、タイトル入力画面が表示されますの を入力し「決定」にタッチします。 示されますので、俳句を手書きで書きとめてください。

こいコンテンツ(辞書)の選びかた

-画面で選ぶ

を押す、 四語系 1 2 美語 英語 英合語 健康 能力 回転 生活 生活 27約2 旅行 通知 1 2 美語書 会話 32/7/2 面で「辞書メ <⇒三省堂 スーパー大辞林3.0 チすると、搭 漢字源 ンテンツが、 日本語大シソーラス □本語スシークス 別NHK日本語発音アクセント辞典 カタカナ外来語略語辞典2016-2017年版 反対語便覧 されます。 ○) 田文社 全訳古語辞典 効事ことわざ & 四字熟語辞典 古典文学/名歌名句事典 写真で味わう名歌名句 書メニュー画面 ンツ等選択画面)

<u>で選ぶ</u>

「調べる」や「辞書メニュー」のほかにも、「文学作品」 「俳句」「健康」の分類があり、その中から選ぶことができます。また お気に入り表示エリアに登録されたコンテンツを選ぶこともできます。 「アクセサリー」からは追加コンテンツやパソコン接続など、「設定」 からは日付と時刻の設定などをすることができます。

コンテンツ選択キーで選ぶ

コンテンツ選択キーを押して、その辞書を直接開くことができます。

国語/漢字	三省堂 スーパー大辞林3.0 /漢字源
英和/和英	ジーニアス英和&和英辞典

▲ 検索したい文字を入力し終わったら、「決定」 にタッチします。

かな漢字変換をして入力

↓ [戻る]を押して手書き入力画面を閉じます。

2日本語入力欄の左に表示されている ●調べる |選 をタッチします。



- 3キーボードで調べたい文字や言葉を入 力します。
- 4 反転表示している状態で、[スペース/変換]を押すたびに、漢字 の候補が表示されます。

一括検索 全文検索

┃日本語 ||漢|

[▲]を押すと、一つ前の候補に戻ります。

5 漢字が決まったら、[決定] を押します。

かな漢字変換を利用しないときは、緑色の 🕱 をタッチしてグレーにし てください。

- 参考 ソフトウェアキーボード入力の際に文字を間違って入力した場合は、 [削除] にタッチしてください。一回のタッチで一文字ずつ削除され ます。
 - 全文検索や成句検索で複数のキーワードを入力するときは、[スペー ス/変換]を押してキーワードの間にスペースを入れてください。

俳句に便利な本を選ぶ

俳句キーを押して表示される俳句メニュー画面から、「俳句に便利な 本」をタッチして、次のコンテンツを選ぶことができます。

● 新版 季寄せ ● 合本 俳句歳時記(第四版) ● 生涯七句であなたは達人 ●旺文社 全訳古語辞典 ●日本語大シソーラス ● 三省堂 スーパー大辞林3.0 ●古典文学/名歌名句事典 ●写真で味わう名歌名句

My辞書キーに設定する

よく使うコンテンツは、My辞書キーに設定することができます。 初期設定は「新版 季寄せ」です。

┫ ホーム画面の「設定」にタッチします。

2「My辞書キーの設定」を選びます。

3 分類を選びます。

▲ 画面に表示されたコンテンツから登録したい辞書を選びます。

ドラッグによるスクロール

画面の右上に 🚹 や 🛃 が表示され ている画面ではペンのドラッグに よって、画面をスクロールするこ とができます。

たとえば、画面の左側に検索候補 語がリストとして表示されている 場合、ペンをそのリストの下のほ うに置いて、そのまま上にドラッ グすると、画面が上へスクロール a-' します。その逆に下にドラッグす ると、画面は下へスクロールします。



「なぞって&タッチ」機能について

コンテンツの内容が表示されているときに、画面の文字をタッチペン でなぞると、さまざまな機能を使うことができます。

なぞりたい文字列の先頭の文 字をタッチペンでタッチし、そ のままペンを末尾の文字まで 移動させます。	CF 2 ★ 2 ★ 2 ★ 2 ★ 2 ★ 2 ★ 2 ★ 2 ★ 2 ★ 2
なぞった部分がハイライトされ、	

画面の下にウィンドウが開いて、複数の機能が表示されます。英単語の 場合は、タッチするだけで、その語がハイライトされます。

語句を別の辞書で調べます

2 使いたい機能をタッチしてく ださい。 なぞった文字列に対応していない 機能は、グレーで表示され使用で	(宝*磁) (多く宝くじ」と書く)公共事業資金を得るために、 道府県・指定都市などの施方自治体が売り出す賞金 さのくじ引き券。1948年(昭和23)に始まる。当籤金(は んもん)付き証票。
きません。	Sジャンプ 全文 マーカー 音声 勝み上げ

Sジャンプ	なぞった単語を見出しとする見出し語を一括検索し、その 結果を別の画面に表示します。開きたいコンテンツをタッ チするか、または、[▲] [▼] で選んで [決定] を押します。	
全文検索	なぞった単語をキーワードとして、開いているコンテンツ を全文検索し、その単語を含む見出し語を表示します。プ レビュー画面には、その語義説明とハイライトされた単語 が表示されます。	
マーカー	色を選択して、なぞった単語にマーカーを引くことができ ます。マーカーを引いた単語は、単語帳機能で確認したり、 マーカーテスト機能を使って、その部分だけを隠した形で 表示することもできます。	
音声	英単語などを、ジーニアス英和辞典の音声データを利用し て発音させます。日本語に対してはこの機能は使えません。	
読み上げ	なぞった文字列を音声合成技術(TTS: Text to Speech) を使って読み上げます。英語、日本語、中国語(簡体字)を 読み上げることができます。	

困ったときは

押してください。

こんなとき

◆電源が入らない

◆充電ができない

● 画面のボタンなどに タッチしても反応しない
 ◆ずれた位置で反応する
 ◆タッチパッドで、タッチ した位置と文字が書かれる位置がずれている

音量を調整する

ホーム画面から、「設定」-「音量設定」とタッチして、音量調整画 面で調整してください。 音声マーク (1) が反転表示しているときは、[シフト]を押した後、

[≪](♠)+)、[♥](♠−)で調整できます。 音量を上げすぎるとスピーカーやイヤホンからの音が割れたり、歪んだり

することがありますので、聞きやすい音になるように調整してください。

市販のイヤホンで音声を聞くには

市販のイヤホンで音声を聞くときは、

本体左側面のイヤホン端子に接続します。

- 1本体の電源を切ってから、イヤホンの プラグをイヤホン端子に接続します。
- プラグは奥まで完全に差し込んでください。 イヤホン端子 プラグの抜き差しは必ずプラグを持って 行ってください。

2 音声を再生します。

● [シフト] を押した後に、 [≪](4)+)、 [♥](4-)で適正な音量に調整して ください。

●内蔵スピーカーで音声などを聞くときはイヤホンのプラグを抜いてくだ さい。

カードを使う / パソコンと接続する

本製品では、市販の microSD/microSDHC メモリーカードがご使 用いただけます。動作確認済みのカードは、次の Web サイトでご確 認ください。

http://www.sharp.co.jp/support/dictionary/

カードの取り付け/取り外し

カードの取り付け、取り外しはホーム画面を表示した状態で行ってく ださい。





※本製品ではmicroSD/microSDHC メモリーカードが使用できます。

<u>カードのフォーマット(初期化)について</u>

カードのフォーマット(初期化)は、本製品で行ってください。 パソコンなどで行うと、カードが使えないことや、データの読み取り が通常より遅くなることがあります。ホーム画面で「アクセサリー」-「パソコン接続」-「カードの初期化」

パソコンと接続する

を選んでください。

プラク

▲ 電池残量が充分であることを確認します。

⑦[ホーム]を押し、「アクセサリー」−「パソコン接続」とタッチします。

- 3「本体メモリーと接続」または「メモリーカードと接続」を選びタッチ します。
- ▲ 付属のUSBケーブルで、本製品とパソコンを接続します。パソコン にリムーバブルディスクとして表示されます。



5パソコンで、データのコピーや移動など必要な操作を行います。

異常が発生したときの処理(リセット操作)

ご使用中に強度の外来ノイズや強いショックを受けた場合など、ごくまれにす べてのキーが働かなくなるなどの異常が発生することがあります。このときは 以下のリセット操作をしてください。

本体裏側のリセット(RESET)スイッチを付属の タッチペンまたはボールペンなどで2秒以上押し てから、[電源]を押して電源を入れます。

Brainのロゴマーク、「しばらくお待ちください」 と表示された後、日付・時刻設定画面が表示されます。

注意 ● リセット操作ではお客様が入力したデータなどは消去されません。 リセットスイッチの操作に、先の折れやすいものや、とがったものは使用 しないでください。

商標・登録商標

• Microsoft、Windowsは、米国 Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標また は商標です。

- Entier (エンティア) は、(株) 日立製作所の日本国およびその他の国における商標です。 • MSS MSS[™] microSDおよびmicroSDロゴ、microSDHCおよび microSDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- 本製品は、Dynafontを使用しております。DynaFontは、DynaComware Taiwan Inc.の登録
- 商標です。 ●「漢字検定」・「漢検」は公益財団法人日本漢字能力検定協会の商標です。
- 本製品は、DMNAを使用しております。DMNAは、株式会社テクノマセマティカルの登録商標 です。
- VoiceTextはVoiceware Co., Ltd.の商標です。
- マルチメディア図鑑は株式会社アストロアーツの登録商標です。
- その他の社名、団体名、商品名は各社の登録商標または商標です。

電波障害に関するご注意

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用すること ていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、 引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください とを目的とし 受信障害を VCCI-B

正しい取り扱いをしても、電波の状況によりラジオ、テレビジョン受信機の受信に影響を及ぼすことがあります。そのようなときは、次の点にご注意ください。 ●この製品をラジオ、テレビジョン受信機から十分に離してください。 ●この製品とラジオ、テレビジョン受信機を別のコンセントに接続してください。 ●使用されるケーブルは指定のものを使用してください。

6パソコンでの操作が終了したら、パソコン側で 「ハードウェアの安全な取り外し」操作を行って から、USBケーブルを取り外します。



- 注意 コピーや移動などの動作中に絶対にUSBケーブルを抜かないでください。 •パソコンとの接続中は、本製品の画面は暗くなり、電子辞書の操
 - 作はできません。 パソコンで本製品をフォーマットしないでください。

縦横表示切替について

本機では、縦表示と横表示を切り替えることができます。表示を切 り替えるには、操作タッチキーの「縦⇔横切替」をタッチしてくだ さい。(操作タッチキーに表示されていない場合は、[教えて]をタッ チして内容を切り替えてください。)

また、本体をタッチ操作方式にすると、画面表示は横表示から縦表 示に自動で切り替わります。キーボード操作方式に戻すと、縦表示 から横表示に自動で戻ります。

(ホーム画面の「設定」-「表示方向切替設定」にて、縦表示や横表 示に自動で切り替わらないように設定することもできます。)



参考 ● 一部の画面では縦横切替が機能しません。 縦表示のときに、一部の画面表示が横表示と違うことがあります。

リサイクルについて

リチウムイオン充電池のリサイクルご協力お願い

リチウムイオン充電池はリサイクル可能な貴重な資源です。ご使用済みリチウムイオン充 電池の廃棄の際は、リサイクルにご協力ください。

● ご使用済みリチウムイオン充電池は 7<u>A</u>E 「当店は充電式電池のリサイクルに協力しています」のステッカー を貼ったシャープ製品取り扱いのお店へご持参ください。

Li-ion 00 リサイクルのときは、次のことに注意してください。 ・充電池の端子すべてにテープを貼る。 リチウムイオン電池の 充電池は分解しない。 リサイクルマークです。 リチウムイオン充電池の取り外しかた 【重要】 下記手順に従って充電池を取り外してください。 ● 充電池を取り外す前に、microUSBケーブル、microSD/microSDHCメモリー カード、ストラップ、イヤホンやタッチペンは、必ず本体から取り外してください。 ●背面カバーや充電池を取り外すときは、けがをしないように十分にご注意ください。 ●リチウムイオン充電池は、絶対に分解しないでください。 ご使用済みのリチウムイオン充電池は「当店は充電式電池のリサイクルに協力しています」のステッカーを貼ったシャーブ製品取り扱いのお店、または最寄りのサービスセンターにご持参ください。 1. タッチペンを本体から取り外してください。 - 背面カバ-2. タッチペン収納部付近の背面カバーと本体の すき間にマイナスドライバーなどを差し込み、 背面カバーと本体の接合部を広げて背面カバー 本体裏面 SE を外してください ケーブル コネクタ 取り外したあと、ケーブルを持ってコネクター を真上に引っぱって取り外してください。 4. 取り外した充電池を持ち運ぶ場合は、 コネクターを覆うようにテープを貼り 袋に入れてください。 四部—— 参考●取り外した充電池を再び取り付けるときは リチウムイオン充電池 下記手順に従ってください。 1. 充電池を取り付けてください 2. 右図のようにケーブルの色を確認のうえ、 コネクターをしっかり押して取り付けてく ださい。 充雷池 3. ケーブル3本を右図のように収めてください。 4. 背面カバーを本体に取り付けてください。 使用上のご注意とお手入れ ● 初めてお使いになるときは、必ず充電してからお使いください。 充電方法については、「初めてお使いになるときは」をよくお読みください。 ● 液晶表示部やヒンジ (液晶表示部とキーボード部の接続部分) などを破損 (割れ、傷、 縞模様など)させないため下記のことに注意ください。 表示部を強く押さえないでください。製品をズボンのポケットに入れたり、落とし

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためのいろいろな表示をしています。その 表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分して 内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください ▲ 危険 人が死亡または重傷を負うおそれが高い内容を示しています。 🎊 警告 人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。 ▲ 注意 人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を 示しています。 図記号の意味 🕂 記号は、気をつける必要があることを表しています。 ○記号は、してはいけないことを表しています。

◎本体・AC アダプターの取り扱いについて 警告 🚫 ぬれた手でAC アダブターを抜き差ししないでください。 感電のおそれがあります。

安全にお使いいただくために

危険 ○ 次のことをお守りください。液もれ、発熱、発火、破裂の原因になります。 ・充電池を本製品以外の機器に使用しないでください



◎本製品の取り扱いについて

- 警告 ① 万一、発熱していたり、煙が出ている、変な臭いがする場合、または、 異物(金属片・水・液体)が製品の内部に入った場合は、すぐに AC ア ダブターをコンセントから抜き、お買いあげの販売店にご連絡ください。 そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。
 - 指定の AC アダプターをご使用ください。指定電圧 (AC100 ~ 240V) の範囲でご使用ください。指定以外のACアダプターを使用したり、範 囲外の電圧で使用されますと、火災の原因になります。
 - 充電時に、所定の充電時間を超えても充電が終了しない場合は、充電を 止めてください。
 - 事故を防ぐため、自動車、バイク、自転車などの運転中や歩行中は絶対 に本製品を使わないでください。
 - ◇ お客様による改造や修理はしないでください。火災や感電、けがの原因となります。
- 注意
 電源供給が安定していない地域では AC アダプターを使用しないでくだ さい。故障の原因になります。また、そのような地域でのAC アダブター を使用したことに起因するトラブルに関しては、当社では責任を負いか ねますので、あらかじめご了承ください。
 - ▲ 健康のため、この製品を連続して長時間使い続けないでください。この 製品を使用する場合は適度に(1時間ごとに10~15分程度をめやすに) 休憩をとって、目や手、腕など身体を休めてください。また、この製品 を使用しているときに身体に疲労感、痛みなどを感じた場合は、すぐに 使用を中止してください。使用を中止しても疲労感、痛みなどが続く場 合は、医師の診察を受けてください。
 - ○本体を磁気記憶媒体(フロッピーディスク、ハードディスク、キャッシュカード、プリペイドカード、切符、定期券など)や精密機器(時計や携帯電話など)にぜったいに近づけないでください。使えなくなることがあります。

アフターサービスについて

<u>保証について</u>

1. この製品には、取扱説明書に保証書がついています。

保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお 読みのうえ大切に保存してください

2. 保証期間は、お買いあげの日から1年間です。

保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。 3. 保証期間後の修理は、ご要望により有料修理または有料交換いたします。

補修用性能部品の保有期間

● 当社は電子辞書の補修用性能部品を製品の製造打切後5年保有しています。 ● 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは 持込修理

1. 異常があるときは使用をやめて、お買いあげの販売店にこの製品をお持込みの うえ、修理をお申しつけいただくか、「お客様ご相談窓口のご案内」に記載の 窓口にお問い合わせください。ご自分での修理はしないでください。 2. アフターサービスについてわからないことは…

お買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

お問い合わせは

この製品についてのご意見、ご質問は、お客様ご相談窓口へお申しつけください。

製品登録の お願い



● ACアダブターはコンセントに直接接続してください。タコ足配線は過熱し、 火炎の原因になります。 ● 使用されないときは、安全のため、AC アダプターをコンセントおよび本体 から外しておいてください。 ● 雷が鳴りはじめたら、落雷による感電・火災の防止のため、AC アダプター をコンセントから抜いてください。 ○ 次のことをお守りください。火災や感電の原因になります。 水やその他の液体につけたり、ぬらしたりしないでください。本製品の 上やそばに、液体の入った容器を置かないでください。内部に水などが 入りますと、火災や感電の原因になります。 お客様による改造や分解・修理は行わないでください。 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。 ・針金などの金属を差し込んだりしないでください。 コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また、重 いものを載せたり、引っ張ったり、無理に曲げたりするとコードを傷めます。 注意 ● AC アダプターを抜くときは、必ず AC アダプター本体を持って抜いてください。AC プラグが変形し、火災、感電の原因になることがあります。 こがあります。直接肌に触れさせたり、紙、布、布団などをかぶせたりしな いでください。やけどや故障の原因になります。

◇次のことをお守りください。火災、感電の原因になることがあります。 直射日光の当たる場所では使用しないでください。また、炎天下の車内、火 やストーブのそばなど高温になる場所に置かないでください。 ほこりの多い場所に置かないでください。 ・重いものを載せたり、落下しやすいところに置かないでください。 電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。

次のことをお守りください。火災、感電の原因になることがあります。 周囲温度0~40℃、湿度35~85%の範囲でご使用ください。 使用した後は、必ず本体の電源を切ってください。

◎内蔵充電池の取り扱いについて

た電池からもれた液が目に入ったときは、きれいな水で洗い、すぐに医師の 治療を受けてください。障害を起こすおそれがあります。 液が皮膚や衣服に付着した場合には、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚がかぶれたりする原因になることがあります。

▲ 充電中または充電直後の充電池に触れるとやけどの恐れがあります。
充電池を取り外すときは、充電池を十分冷ましてから取り外してください。

直射日光の当たる所や炎天下の車内、火やストーブのそばなど、高温(60℃以上) になる場所に放置しないでください。

火の中に投入したり加熱しないでください。電子レンジや高圧容器に入れないでください。

分解、改造、ハンダ付けをしないでください。 が赤、いな、ハンショリックはいてください。金属川物(鍵、アクセサリー、ネックレスなど) といっしょに持ち運んだり、保管したりしないでください。 電源コンセントや自動車のシガレットライターの差し込み口などに直接接続しないでください。 水や海水に浸けたり、雨滴などでぬらさないでください。万一、ぬれたときは、直 ちに使用を止めてください。

充電池から液がもれたり異臭がするときは、直ちに火気から遠ざけてください。 ・液もれ、変色、変形など今までと異なることに気がついたときは、使用しないでください。

◎市販のイヤホンの取り扱いについて

警告 🛇 事故を防ぐために、次のことをお守りください。 自動車やバイク、自転車などを運転中は、イヤホンを絶対に使わないでください。 歩行中は周囲の音が聞こえなくなるほど、音量を上げ過ぎないでください。 特に、踏切や横断歩道などでは、十分に気をつけてください。

注意 ① イヤホンで聞くときは、音量の設定に十分気をつけてください。思わぬ大音 量が出て、耳を痛める原因になることがあります。また、耳をあまり刺激し ないよう適度な音量でお楽しみください。

◎小さなお子様がお使いになるときのご注意

注意 🛆 保護者が取扱説明書の内容を教え、また、使用の途中においても、取扱説明書の内容を教え、また、使用の途中においても、取扱説明書とおり使用しているかどうか注意してください。

充電池を取り外した場合は、小さなお子様の手の届かないところに保管して ください。また、使用する際にも、小さなお子様が充電池を本製品から取り 外さないように注意してください。

microSD/microSDHC メモリーカードは、小さなお子様が誤って飲むこと がないように、小さなお子様の手の届かない所に置いてください。万一、お 子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。 0

輸出管理規制についてのご注意

本製品には米国再輸出規制の対象品が含まれており、米国輸出管理規則(Export Administration Regulations) 等の適用を受けます

本製品をキューバ・イラン・朝鮮民主主義人民共和国・シリア・スーダン(2017年6月時 点)へ輸出する場合には米国の輸出管理規則など、外国の輸出関連法規に関する手続きが、必 要な場合があります。但し、上記の地域(イランを除く)であっても、旅行や出張時に本人が 使用する目的で日本から持ち出し持ち帰る場合には手続きは不要です。 詳しくは米国商務省のホームページ等でご確認ください。

たり、強いショックを与えたりしないでください。 特に満員電車の中などでは、強い衝撃や圧力がかかる恐れがあります。 ポケットやカバンに入れるときは液晶画面が内側になる形状にし、硬いものや先のと がったものと一緒に入れないでください。

本体を閉じるときに、間にペンなど物をはさまないでください。液晶表示部を回転さ

- せてタッチ操作方式にするときも、間に物をはさまないでください。
- エンブレムなど突起物の付いたソフトケースは使用しないでください。 デコレーションシールなどを本体に貼らないでください。 タッチパッド上での操作は付属のタッチペンで操作してください。
- キーやタッチパッド(表示部)を爪や硬いもの、先のとがったもので操作したり、必要以上に強く押さえないでください。キーやタッチパッドを傷めることがあります。
- 日の当たる自動車内・直射日光が当たる場所・暖房器具の近くなどに置かないでくだ
- さい。高温により、変形や故障の原因になります。 ● 防水構造になっていませんので、水など液体がかかるところでの使用や保存は避けてくだ
- さい。雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、お茶、蒸気、汗なども故障の原因となります。
- お手入れは、乾いたやわらかい布で軽くふいてください。シンナーやベンジンなど、揮発性 の液体やぬれた布は使用しないでください。変質したり色が変わったりすることがあります。
- キャッシュカードなど、磁気カードを近づけないでください。

カードのデータが消える恐れがあります。

著作権に関するご注意

本製品を利用して著作権の対象となっている著作物を利用することは、著作権法上、個人的 にまたは家庭内でその複製物や編集物を使用する場合に限って許されています。利用者自身 が複製対象物について著作権などを有しているか、あるいは複製などについて著作権者など から許諾を受けているなどの事情が無いにもかかわらず、この範囲を超えて複製・編集や複 製物・編集物を使用した場合には、著作権などを侵害することとなり、著作権者などから損 害賠償などを請求されることとなりますので、そのような利用方法は厳重にお控えください。

おことわり

おことわり この製品に収録されている辞書などの各コンテンツ[®]の内容は、それぞれの書籍版コンテンツ に基づいて、出版社より電子データとして作成、提供された著作物であり、著作権法により保 護されております。したがって弊社において、その内容を改変/改良することはできません。 それぞれのコンテンツにおける、誤記・誤植・誤用につきましては、判明したものについ て、出版社に連絡させていただいておりますが、修正の是非/時期については、出版社の 意向によるため、改善しかねることがございますので、あらかじめご了承ください。 なお、電子化の都合上、書籍版の内容の一部が収録されていない場合がありますのでご了承ください。

※コンテンツ:コンテンツは文章などの内容や項目を指す言葉です。収録されている辞書、 書籍等を特定せずに示すとき「コンテンツ」と記載します。

お客様ご相談窓口のご案内

------修理・使いかたなどのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した 場合は下記窓口にお問い合わせください。ファクシミリ送信される場合は、製品

の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。 *弊社では、確実なお客様対応のため、フリーダイヤル・ナビダイヤルサービスをご利用のお客様に -----「発信者番号着知」をお願いしています。発信者番号を非通知に設定されている場合は、番号の最初 に行186]をつけておかけください。

【 ____ メールでのお問い合わせなど【シャープサポートページ】

http://www.sharp.co.jp/support/ ■よくあるご質問などもパソコンから検索できます。

	安垟 扣淡安】
	各体怕顽主人
固定電話、PHSからは、フリーダイヤル	
0120 - 303 - 909	受付時間(年末年始を除く)

●月曜~土曜:9:00~18:00 0570 - 550 - 334 ●日曜·祝日:9:00~17:00

※おかけ間違いのないようにご注意ください。 ■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

電話	FAX		
06-6792-1583	06-6792-5993		
〒581-8585 大阪府八	大阪府八尾市北亀井町 3-1-72		

※お電話は番号をよくお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。 ※所在地・電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。(2017年6月現在)

[ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて] シャーブ株式会社および関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させて いただいております。個人情報は適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場 合を除き、第三者に開示・提供いたしません。 電話番号:06-6792-8004

電話番号: 06-6792-8004 受付時間:平日 9:00~12:00、13:00~17:00 個人情報の取扱いの詳細については、http://www.sharp.co.jp/privacy/index-j.html をご参照ください。 また、お客様ご相談窓口へお問い合わせいただいた場合、お客様のご相談内容を正確に把握し、適 切に対応するため、当社では通話内容を録音させていただいております。